

JANS若手の会

第3回東海エリア検討会のご報告

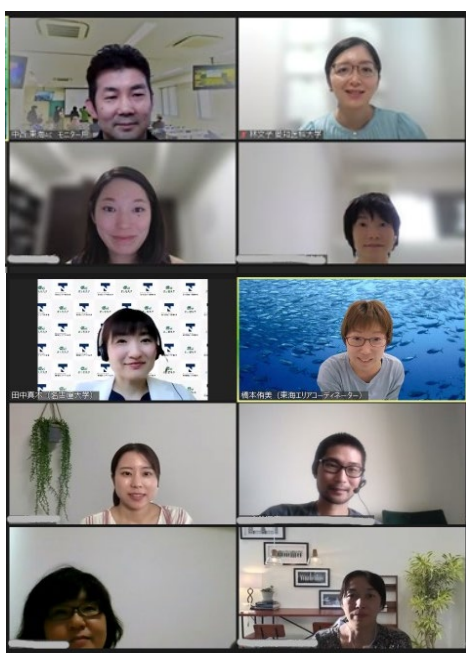
2023年9月2日（土）、日本看護科学学会若手の会主催「第3回東海エリア検討会」をオンラインにて開催しました。本検討会では「PhD.取得後の留学を考える - 海外大学の客員研究員という方法 -」をテーマに、日本看護科学学会「2021年度 若手研究者が海外留学するための助成」を受け、University of Albertaの客員研究員を経験された田中真木先生（名古屋大学大学院医学系研究科）にご講演いただきました。

検討会には全国（海外を含む）から10名の方が参加してくださいました。

田中先生より海外留学のご経験についてお話しいただいた後、キャリア形成を話題に参加者の皆さんと共有する中で、「海外留学という将来の選択肢があること」、「教員として海外でキャリアを積むことの意義」、「研究者として探求し続けることの大切さ」、「帰国後の更なるキャリア形成について」等、活発な論議を行うことができました。

終了後アンケートでは『実際に海外で経験されていた方のお話を聞けたため参考になりました』、『学生としてではなく教員として海外でキャリアを積むための具体的な方法がわかりました』、『自分が探究したいことを明確にして、チャレンジしていくことの重要性を考えさせられました』といった、参加者の今後のキャリア形成につながる好意的なコメントをいただくことができました。

振り返りますと、田中先生に講師をお願いしたのは留学先のカナダからご参加いただいた第1回東海エリア検討会がきっかけでした。東海エリアでは、引き続き仲間づくりに関心のある人同士が知り合う「ハブ」としての役割を大切に、活動を進めていきます。今後の活動にご期待ください。次回の企画は2024年1月頃を予定しています。



日本看護科学学会 (JANS) 若手の会主催

第3回 東海エリア検討会

2023年9月2日（土）14:00~16:00

第1部 研究活動を共有する仲間を見つけよう！

第2部 【特別講演】 PhD.取得後の留学を考える(仮)
- 海外大学の客員研究員という方法 -
田中 真木 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 講師)

講師紹介
田中真木先生は、長野県看護大学で助教を務められた後、日本看護科学学会「2021年度 若手研究者が海外留学するための助成」を受けて2022年度にUniversity of Albertaの客員研究員となる。2023年4月より現職（老年看護学領域）。専門は看護倫理学。

参加申込:
第1部 QRコードから申し込み。先着15名様限定。
第2部 下記URLからご参加ください。(先着100名様)

参加費: 無料 ※東海エリア以外の方も、お気軽にご参加ください！

ご参加いただける方:
・医療施設や看護系の教育機関などに所属される方
・所属や職位を超えて、研究仲間づくりに関心のある方

本企画の主旨:
・東海エリアの若手研究者同士が自由に発言できる場となるよう、課題を共有し、研究者同士の仲間づくりを促進する

第1部の内容:
・Research Ambition (研究的野心) を語る
・研究活動の現状や課題を共有する
※第1部は第1・2回東海エリア検討会と同じ内容です

【企画運営東海エリアコーディネーター】
中西啓介 (名古屋大学) 榎本侑美 (名古屋女子大学) 林文子 (愛知医科大学)
【お問い合わせ先】 中西啓介 nakashiki@nursing.nagoya-u.ac.jp

東海エリア検討会第03回のご案内 (2023年度)